◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　事務用電子計算機システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成28年度11月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　このシステムは、教育・研究を支援する各種の事務業務に使用され、クライアント／サーバシステムから構成される。

②　クライアント／サーバシステムは、データベースサーバの機能を有し、各種のアプリケーションと周辺装置を含むものであること。

③　利用者端末は、学内ＬＡＮに接続され、クライアント／サーバシステムの利用が可能なこと。

④　既存のソフトウェアを使用し、データベースの資産を全て継承すること。

⑤　システムの障害を未然に防止するための充分な保守体制及び障害発生時の迅速なサポート体制が提供できること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成27年11月24日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒152―8550 東京都目黒区大岡山２丁目12番１号　東京工業大学財務部契約課事務局第２契約グループ　木田　史子　電話03―5734―2353

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成27年10月21日から平成27年11月24日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成27年10月28日15時00分

⑵　開催場所　東京工業大学財務部契約課入札室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Official Computer Systems 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

①　The system at the administration office should be client-server system, which usage is wide supports to the education and research activities in the university.

②　The client-server system should present performances of database-server, and should include various applications and peripherals.

③　User terminals should be connected to our LAN and client-server systems.

④　The software, data and databases developed in the previous system should be completely succeeded.

⑤　System disaster should be completely avoided and should be immediately recovered from any troubles, if it could occur.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　24 November, 2015

⑹　Contact point for the notice : Fumiko Kida, Contract Division, Finance Department, Tokyo Institute of Technology, 2―12―1 Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152―8550 Japan, TEL 03―5734―2353

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 27 年 10 月 21 日

国立大学法人九州大学総長　久保　千春

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　40

○第３号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量

スーパーコンピュータシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本システムは大学等の教員、大学院学生、その他の研究者が学術研究等のために利用する全国共同利用施設であり、最先端の科学技術研究に貢献するため新たなスーパーコンピュータシステムへ更新しようとするものである。

⑸　導入予定時期　平成28年度３月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　本システムは、バックエンドサーバ、フロントエンドサーバ、および、ファイルサーバからなる分散システムであること。

Ｂ　バックエンドサーバは複数の演算ノードを有する並列計算機であり、主記憶容量の総和は１ＰＢ以上であること。

Ｃ　バックエンドサーバの理論演算性能の総和は20ＰＦＬＯＰＳ以上であり、このうちアクセラレータを除いた理論演算性能の合計が７ＰＦＬＯＰＳ以上であること。各演算ノードのアクセラレータを除いた理論演算性能は、ノード全体で3.5ＴＦＬＯＰＳ以上、物理ＣＰＵコアあたりで60ＧＦＬＯＰＳ以上であること。各演算ノードは主記憶を256ＧＢ以上搭載し、メモリバンド幅が256ＧＢ／ｓ以上であること。

Ｄ　バックエンドサーバは、科学技術計算のための数値計算ライブラリおよびアプリケーションプログラムを有すること。

Ｅ　フロントエンドサーバは、バックエンドサーバに対してジョブを投入する機能を持ったログインノードを有すること。また、バックエンドサーバのためのプログラム作成やデバッグ等に使用するプログラム開発環境を有すること。さらに、利用者の必要に合わせた性能および規模の仮想計算機を提供するためのプロビジョニングノードを有すること。

Ｆ　ファイルサーバは実効容量30ＰＢ以上のストレージ装置を有し、これによるファイルサービスを、フロントエンドサーバおよびバックエンドサーバに提供すること。

Ｇ　ハードウェアの信頼性が高いこと。また、提供者は安定した保守支援体制を有すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成27年12月17日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒812―8581 福岡市東区箱崎六丁目10番１号　国立大学法人九州大学財務部調達課特定調達係　都々木　明　電話092―642―4195

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成27年10月21日から平成27年12月17日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成27年10月28日14時15分

⑵　開催場所　九州大学情報基盤研究開発センター第一会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Supercomputer System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The new system must be a distributed computing system consisting of a front-end server, a back-end server and a file server.

B　The back-end server must be a parallel computer consisting of multiple compute nodes, and its aggregate memory capacity must be at least 1 PB.

C　The aggregate theoretical peak performance of the back-end server must be at least 20 PFLOPS, and the aggregate theoretical peak performance without accelerators must be at least 7 PFLOPS. The theoretical peak performance without accelerators must be at least 3.5 TFLOPS for each compute node and at least 60 GFLOPS for each physical CPU core. The memory capacity and the memory band width of each compute node must be at least 256 GB and at least 256 GB／s, respectively.